

訂正表

2020年5月5日現在

ページ	訂正箇所	訂正内容		掲載日
P.18	解説4行目	誤	左辺が右辺の $1/10$ より大きく	2020/3/24
		正	左辺が $1/10$ より大きく	
P.33	右側注 補足	誤	450円が5ですから、50円で1となります。	2017/4/4
		正	450円が9ですから、50円で1となります。	
P.35	(4)比例式 下から2行目	誤	$x = 2$	2016/12/16
		正	$x = 8$	
P.36	問題1 問題文2行目	誤	Aが300万円出資したとすると、Cはいくら出資したことになるか。	2020/3/24
		正	Bが450万円出資したとすると、Aはいくら出資したことになるか。	2020/3/24
P.36	解説6行目	誤	いまAの出資額が300万円であり、これが $\boxed{10}$ なので、 $\boxed{1}$ は30万円	2020/3/24
		正	いまBの出資額が450万円であり、これが $\boxed{9}$ なので、 $\boxed{1}$ は50万円	2020/3/24
P.36	解説8行目	誤	よって、Cの出資額は $\boxed{15} = 30 \text{万円} \times 15$ $= 450 \text{万円}$ となり肢4が正解です。	2020/3/24
		正	よって、Aの出資額は $\boxed{10} = 50 \text{万円} \times 10$ $= 500 \text{万円}$ となり肢5が正解です。	2020/3/24
P.44	No8 問題文2行目	誤	Cが全体の半分の仕事を終えたとき	2020/3/24
		正	Cが全体の $\frac{1}{4}$ の仕事を終えたとき	
P.47	No8 解説6行目	誤	全体の半分であることから、全体の仕事量は50であることが分かる。	2020/3/24
		正	全体の $\frac{1}{4}$ であることから、全体の仕事量は100であることが分かる。	
P.47	No8 解説7行目	誤	全体に占める割合は、 $\frac{12}{50} = \frac{24}{100}$ となり、求める割合は24%となる。	2020/3/24
		正	全体に占める割合は、 $\frac{12}{100}$ となり、求める割合は12%となる。	2020/3/24
P.48	下から7行目	誤	$0.01 = 0.1\% = 1 \text{厘}$	2020/5/5
		正	$0.001 = 0.1\% = 1 \text{厘}$	
P.99	問題演習 No14 ④	誤	$5x^2 - 20x + 60$	2018/3/1
		正	$5x^2 - 20x - 60$	
P.120	乗法公式 ③	誤	$(a+b)^2 = a^2 - 2ab + b^2$	2016/12/16
		正	$(a-b)^2 = a^2 - 2ab + b^2$	
P.128	問題演習 No2 ③	誤	$0.32x - 0.16 = 0.07x + 0.01$	2016/12/16
		正	$0.32x - 0.16 = 0.07x + 0.84$	
P.129	問題演習 No5 ② 2番目の式	誤	$\frac{x}{2} x = \frac{y}{3}$	2016/12/16
		正	$\frac{x}{2} = \frac{y}{3}$	

P.130	問題演習 №9 ④ 2番目の式	誤	$x^2+2x+3 < (x-1)(x-3)$	2017/1/20
		正	$x^2+2x+3 > (x-1)(x-3)$	
P.141	問題演習 №9 ④ 下から8行目	誤	$x^2+2x+3 < (x-1)(x-3)$	2020/3/24
		正	$x^2+2x+3 > (x-1)(x-3)$	
P.141	問題演習 №9 ④ 下から4行目	誤	\square より, $x^2+2x+3 < x^2-4x+3$ $-6x < 0$ $\therefore x > 0$ よって, 両者を合わせると図のようになり, 重なる部分がないので, 解なし。	2017/1/20
		正	\square より, $x^2+2x+3 \geq x^2-4x+3$ $6x > 0$ $\therefore x > 0$ よって, 両者を合わせると図のようになり, 重なる部分がないので, 解なし。	

※「掲載日」は、上掲訂正情報がLECホームページの『公務員 テキスト改訂・修正情報一覧』(<http://www.lec-jp.com/koumuin/info/kaitei>)に掲載された日付です。